

2020年 日立の姿

OPIはIFRSベース	2015年度 opm計画	2018/2020 年度 opm 会社側	2018/2020年度 OP目標イメージ (億円)		ライバルとopmイメージ	国内ライバル 部門opm
情報通信	7.5%	NA	2000	< ?	ゲーゲル30%、アマゾン1%、オラクル30%、IBM20%	NEC、富士通、5%程度
電力エネルギーソリューション	5.9%	15.0%	1200	< → =	アレバ赤字、GE14%、WH10%	東芝10%
インフラシステム	5.3%	8.0%	800	< → =	GE14%、シーメンス8%	
都市	10.3%		1500	>		東芝、三菱 8-10%
鉄道	8.1%		1000	=	アルストム8%、ホンバルディア6%	
オートモティブシステム	6.8%	7.3%	800	<		デンソー10%
ヘルスケア	7.1%	10.0%	500	=		東芝、島津 10%程度
電子装置・システム	6.4%	NA	1000			
(SPE 日立国際、ハイテク)	15.0%			>	AMAT 15%	TEL14%、DNS8%
建設機械	6.2%	NA	500	<		コマツ12%
高機能材料	8.7%	NA	2000	=		
デジタルメディア・民生機器	2.5%	NA	200	<		
その他(物流・サービス他)	3.5%	NA	500	? ?	アマゾン1%	3-10%に分布
金融サービス	11.1%	NA	500	?		
計	6600億円 opm 6.8%		12500億円 opm 10%?			